

# TBS HD

時価純資産1兆円なのに  
時価総額は3,000億円

お金が落ちてる！超割安テレビ局銘柄

2023/03/09

# テレビ局の株価が上昇傾向



## 指標的には割安感が強い

	TBS	日テレ	フジ	朝日	テレ東
PER	15.2倍	<b>8.9倍</b>	9.7倍	9.1倍	10.6倍
PBR	0.41倍	0.35倍	<b>0.32倍</b>	0.39倍	0.71倍
配当利回り	2.19%	3.23%	<b>3.41%</b>	2.62%	3.35%
ROE	3.88%	5.72%	3.17%	5.48%	<b>6.86%</b>

# TBSの異様な安さ

## TBSホールディングス



**TEL**  
TOKYO ELECTRON

現預金  
987億円  
賃貸不動産  
(時価)  
3,055億円  
有価証券  
7,269億円

有利子負債  
260億円

NAV  
11,311億円

1株NAV: **6,600円**

3.5倍

株価: **1,900円**

>

市場概況 > TBSホールディングス

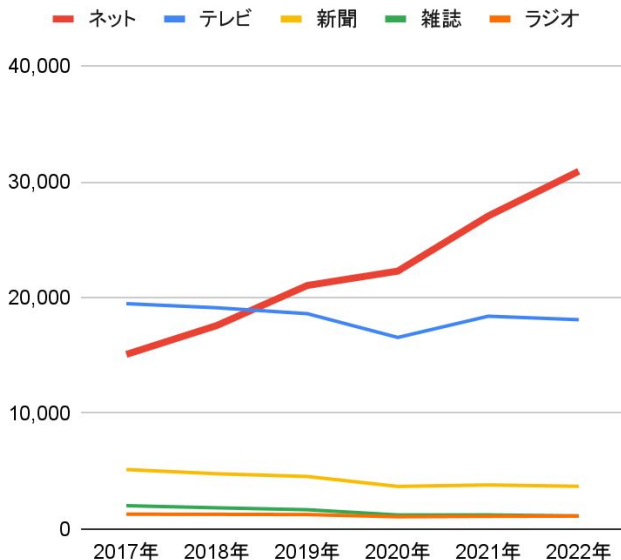
3138.40億 JPY

時価総額

# なぜテレビ局はこんなに安いのか？

## 将来性のなさ

媒体別広告費の推移(億円)



出典:電通「日本の広告費」

## 後ろ向きな還元姿勢

### 配当性向

TBS	19.7%
日テレ	19.9%
フジ	34.0%
朝日	24.2%
テレ東	27.9%

## ガバナンス

- 外資制限により、**外国人株主が議決権ベースで20%以上の株式**を保有できない
- 2005年**ライブドア**によるフジテレビ買収の失敗とバッシング
- 2018年「物言う株主」AVIIによる**株主提案が否決**

# 現実的に考える

- 財務状況は**盤石**
- 不動産による**安定収入**
- テレビはネットに押されるが、「**マスコミュニケーション**」としてはなお強さを誇る
- **ネットに順応した会社は業績拡大**も
- **ガバナンスが改善される日**がいつか来るかもしれない...



# 結論:上がることに期待しなければ持てる

- 株価が下がっても「価値」がなくなるわけではない
- 「運良く」何か起これば上る可能性も
- 待つ間は**配当**もある



- 時間が経つほど業績が悪化する可能性
- 予期せぬリスク(例:地震)
- 資本収益性は低く、増えない



## 素晴らしい銘柄を探そう！

- 本当に素晴らしい銘柄は、**長期間にわたって成長を続ける**
- 見極めるポイントは、**実績、ビジネスモデル、経営者の考え方**
- 理想の投資法は「**素晴らしい企業を見つけ、それを良いタイミングで買い、素晴らしい企業である限り持ち続けること**」

**無料メールマガジンへのご登録を！**